

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	CB220	科目名	簿記論	担当者名	三浦 輝行
授業の概要	簿記に関する知識と技術を習得させ、簿記の基本的なしくみについて理解させる。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記の役割を理解し興味をもつこと。</li> <li>・複式簿記の特徴である「貸借平均の原理」に基づいて、さまざまな取引の仕訳と転記のしかたを習得する。</li> <li>・簿記の手続きを体系的に理解し、日商簿記3級を受験するための基礎知識を身につける。</li> </ul>				
DPの観点	②専門知識・技能 ③意欲・継続力				
授業時間外学修 (予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「会計サポート」で学んだ基本をもとに、各単元項目ごとの事前学習を60分程度する。</li> <li>・単元ごとの課題について実践的な解答に取り組み、確実に学習活動を積み重ねる。</li> </ul>				
フィードバックの方法	各単元ごと的小テストの実施により、各自の理解度の確認をする。				
単位認定の要件	授業態度や学習意欲が良好であること、課題提出や小テスト、期末試験結果を総合して評価する。				
評価の方法・割合 (%)	期末試験60%、授業内活動20%、授業内提出物20%				
履修上の注意事項	遅刻・早退・欠席については授業内活動として評価する。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション	③	レポート提出
2			簿記の基礎 その1 損益計算書と貸借対照表	②	小テスト実施
3			簿記の基礎 その2 取引・勘定・仕訳	②	小テスト実施
4			現金預金	②	小テスト実施
5			商品売買	②	小テスト実施
6			商品売買	②	小テスト実施
7			債権債務	②	小テスト実施
8			債権債務	②	小テスト実施
9			手形	②	小テスト実施
10			有価証券と固定資産	②	小テスト実施
11			資本金と税金	②	小テスト実施
12			決算 その1 売上原価計算	②	小テスト実施
13			決算 その2 減価償却	②	小テスト実施
14			決算 その3 貸倒引当金	②	小テスト実施
15			伝票式会計	②	小テスト実施
期末試験			期末試験実施		

使用テキスト	日本商業教育振興会会計サポート『日商簿記3級』テキスト
参考文献 参考URL	日本商業教育振興会会計サポート『日商簿記3級講座』解説
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働能力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--